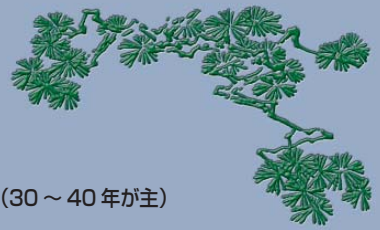


湘南海岸砂防林

- 所在地／藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、大磯町
- 規模／幅0.02～0.17km、長さ11.4km、面積85.2ha、1～70年（30～40年が主）
- 指定／飛砂防備保安林
- 問合せ／藤沢土木事務所なぎさ港湾部なぎさ港湾課砂防班 電話 0467-58-1473

神奈川県



立地環境

藤沢から大磯まで「湘南海岸」の中核をなすクロマツなどの森。国道134号が貫き、背後に迫る市街地となぎさとの境を彩ります。

松原の
今昔物語

「白砂青松」—湘南のイメージを演出する緑豊かな森

昭和3年から着手された、180haに及ぶ魚つき海岸砂防林の造成が始まりとされています。しかし、戦中戦後の混乱期には、維持管理の中断や無断伐採で壊滅的な状態となり、その後も、台風や夏の異常乾燥など、たび重なる気象災害により荒廃が繰り返されました。

昭和44年から、防風ネットを併設しながらの本格的な整備作業が再開しました。現在では、総面積約85ha、約35万本のクロマツに常緑広葉樹が混交する林に育っています。

湘南海岸の砂は粒子が細かく、10月から4月にかけて強い南西風が吹き荒れます。潮風や飛砂を軽減し、林内を縦貫する国道や近接する市街地への被害を防止するうえで、砂防林は非常に大きな役割を果たしています。

地域の防災だけでなく、湘南にふさわしい景観を創るため、間伐、散水、補植、害虫防除などの保護、育成を行っています。

COLUMN

砂防林南側にはサイクリング道やボードウォーク、ビーチパークなどが整備され、1年を通じて、烏帽子岩、大島や富士山を望みながらサイクリングや日光浴などが楽しめます。また、4ヶ所に「しおさいの森」として林内散策路などを整備しており、海岸の強い日差しを避け木切れ日のなかで休息や森林浴ができます。砂浜ではハマヒルガオやコウボウムギなど砂草も観察できます。周辺には公園、キャンプ場、海水浴場や漁港など、多くの楽しめる見所があります。

ACCESS

- 電車やバスの場合
JR東海道線辻堂駅～大磯駅の各駅、小田急線鵜沼海岸駅下車、徒歩15～30分（一部バス有）
- 車の場合
国道134号線
駐車場有り

